

第2回 定例会の あらまし

平成27年第2回定例会は、6月15日から6月30日までの16日間の会期で開かれました。

今定例会におきましては、平成27年度一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案10件、議員提出議案2件を審査し、10件を原案可決とし、2件の人事案件に同意しました。

また、提出された1件の請願を採択としました。

一般会計補正予算等 可決

主な議案の一部を紹介
します。

一般会計補正予算 (第2号)

・行政評価推進事業

(582万2千円)

地方創生に向けた取組として、現在、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「総合振興計画後期基本計画」を一体的に策定しているところですが、同戦略の進行管理について、加須市独自の行政評価システム「加須やぐるまマネジメントサイクル」を活用し、総合振興計画と一体的に進行管理していくためのシステム改修の経費です。

・公立放課後児童健全育成事業 (26万2千円)

子どもふれあいの家を活用して事業を実施している水深小学校第二学童保育室について、本年4月から、小学校4年生まで受け入れを拡大し、事業を実施しているところですが、学童保育利用者数が当初の見込みを上回り増加したことから、今後の小学校6年生までの受け入れも踏まえ、受け入れ児童数の拡大を図るため、保育室を拡張して実施するために必要な備品を購入する経費です。



・シルバー人材センター 支援事業 (1253万5千円)

高齢者の皆様に、多様な就業機会を提供しているシルバー人材センターの事業拡大に向けた支援として、土地開発基金を活用して取得したシルバー人材センター隣接地を駐車場用地として無償貸付するため、同基金から買い戻す経費です。

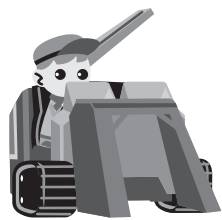
なお、将来的にシルバー人材センターは、当該用地も含め本部事務所として市が貸し付けている土地・建物を取得する意向です。

・担い手育成支援事業

(524万2千円)

意欲的に農業経営の展開を行う「人・農地プラ

ン」に位置付けられた地域の中心となる経営体が、規模の拡大や経営の多角化などに必要となる農業用機械の導入等について、国の経営体育成支援事業の採択がありましたことから、その導入に係る経費の一部を助成するものです。



・畜産振興事業

(1億2300万円)

志多見地区の畜産経営体を中心に組織された志多見周辺地域畜産クラスター協議会が、畜産経営

体の収益の向上や畜産環境問題への対応に必要な畜舎及び機械設備等の整備を図るために実施する「畜産クラスター計画」が、国の畜産競争力強化対策事業に採択されましたことから、同協議会へ補助するものです。

・幼稚園施設整備事業 (318万6千円)

園児が安全に安心してのびのびと外遊びができる環境を整備するとともに、隣接する県道を通行する車両や歩行者の安全確保及び事故防止を図るため、新たに防球ネットを水深幼稚園に設置するものです。

